

ハーブを通し日常に豊かさを～4万株のカモミール～

蔵王連峰を一望できる高台に、5月下旬から6月初旬にかけて見頃を迎える約4万株のカモミール畑がある。ハーブ好きに大人気の絶景スポットだ。

このカモミール畑を耕作しているのは、蔵王町で通算3期目の農業委員であり、ハーブの栽培や苗の販売を手掛ける（株）ざおうハーブの<sup>ひらまたくや</sup>平間拓也さんだ。大学卒業後に親元就農し、2011年から同社を経営している。農場では、苗やハーブティーの販売のほか、摘み取り体験ができる。

「農業を応援し、農民のために農地をいかにして守るか」との気持ちから、農業委員となった平間さん。

気軽に畑に遊びに来てもらい、お客さんと直接ふれあい、つながりを築きたい考えから、ハーブまつりや料理体験など様々なイベントを開催している。

「ハーブ好きのお客さんと、ハーブについて一緒に話をするのが楽しみ」と話す平間さん。今後は「自身のつながりを活かし、就農希望者へきっかけづくりになれば嬉しい」と今後の抱負を語る。

### カモミール畑と平間拓也さん



### 高台にあるカモミール畑



【記事提供】 蔵王町農業委員会